

公益財団法人ロッテ財団 2016 年度事業報告

【1】事業の状況

〔1〕奨学事業

1.応募状況および選考結果

(1) 奨学生の選考、決定

2016年2月5日開催の選考委員会において、推薦を依頼した24大学、5高校からの奨学生候補者45名について、選考審査を行った。

その結果、一般奨学生19名、渡日前採択奨学生6名、P.B.S奨学生2名、計27名を選定、理事長が決定した。決定した27名の奨学生については、推薦のあった大学・高校に通知した。

なお、渡日前採択奨学生の韓国および中国からの採択については、選考委員会より委任を受けた選考委員長及び選考副委員長が現地において、直接面接・選考を行ない、理事長が決定した。

(2) 2016年度奨学生

2016年度の奨学生は合計63名で、その内訳は、大学・大学院奨学生34名、渡日前採択奨学生26名、P.B.S奨学生3名である。

〔奨学生内訳〕

区 分		前年度 実績	新規 採択者	継続者	2016年度 実績	前年 対比
一般奨学生	学部・大学院	33	19	15	34	1
P.B.S(Post Bachelors Scholarship) 奨学生		1	2	1	3	2
渡日前採択奨学生		26	6	20	26	0
計		60	27	36	63	3

(3) 奨学金の支給

①奨学金贈呈式

2016年7月9日奨学生への奨学金贈呈式を実施した。

②奨学金の支給

本年継続の奨学生34名に対し、月額18万円（高校生6万円）の奨学金を2016年4月～2017年3月まで12ヶ月間支給した。

新規奨学生27名（韓国からの渡日前採択奨学生2名含む）については、奨学金贈呈式終了後月額18万円の奨学金を4月に遡及し4月～6月分を6月末に支給し、その後については2017年3月分まで月額18万円を支給した。

また、中国からの渡日前採択奨学生4名については10月～3月までの滞在費月額18万円（高校生は6万円）を支給した。

なお、新規渡日前採択奨学生6名に対し、渡航支度金、大学入学金等の援助金としてそれぞれに108万円を支給した。

2. 学業および生活状況調査

2016年4月、継続奨学生に成績証明書および研究（学業）報告書を提出させた。

また、4月、5月、9月、10月、11月、3月に奨学生と個別に面談し、勉学の状況、成果の現況および生活状況の報告を受けた。このうち5月、10月、11月12月は地方在住の奨学生についても面談を実施した。

3. 交流活動事業等

(1) 奨学生交流会

奨学生交流会を次の通り開催した。

第1回	2016年 7月9日	(奨学金贈呈式・交流会)
第2回	2016年 8月4・5日	(研修旅行)
第3回	2016年 12月3日	(交流会)
第4回	2017年 3月4日	(卒業式・交流会)

(2) 工場見学

2016年9月28日 ロッテ浦和工場見学 奨学生18名参加

(3) 研究発表会

2016年12月3日 ニューオータニ 発表者10名

(4) お節の会

2017年1月6日「座禅・お節料理体験」(西日暮里・浅草・屋形船) 奨学生29名参加

(5) 奨学生交流誌の発行

奨学生間、奨学生と財団の交流に資するため、2016年6月交流誌を発行した。

[2] 研究助成事業

1.研究助成事業

(1) 主要日程

①2016年	4月1日	2017年度募集開始
②2016年	6月24日	「奨励研究助成」受付締切り
③2016年	7月15日	「研究者育成助成<ロッセ重光学術賞>」受付締切り
④2016年	9月5日	第2回若手研究者の集い
⑤2016年	10月6日	第1回選考委員会（書類審査）
⑥2016年	10月13日	奨励研究助成採択者理事会承認
⑦2016年	11月10日	第2回選考委員会（面接審査）
⑧2016年	11月24日	研究者育成助成採択者理事会承認
⑨2017年	1月20日	研究助成事業選考委員検討会
⑩2017年	2月16日	第4回贈呈式、研究者育成助成・奨励研究助成報告会

(2) 応募状況

項目	研究者育成助成 〈ロッセ重光学術賞〉	奨励研究助成	合計
大学	国公立大学 24件 私立大学 4件 計 28件	国公立大学 81件 私立大学 24件 計 105件	133件
その他 研究機関	1件	6件	7件
計	29件	111件	140件

(3) 採択者一覧

資料A参照（次頁）

(4) その他

第1回研究者育成助成の助成者中島健一郎氏（東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授）が2017年6月より、自然科学研究機構生理学研究室の准教授へ就任予定となった。

2017年度 第4回助成対象者一覧

研究者育成助成(ロッセ重光学術賞) 2名

(1件 15,000千円)

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属機関・職位	研究課題	受入機関	育成支援 教員
1	ささき のぶお 佐々木 伸雄	慶應義塾大学 医学部内科学(消化器)教室 特任助教	腸管上皮幹細胞の制御機構における味覚受容体の役割	慶應義塾大学 医学部内科学(消化器)教室	教授 金井 隆典
2	だて きみえ 伊達 公恵	お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 日本学術振興会特別研究員 RPD	食品成分による高血糖抑制機構の解明:腸内機能性糖鎖の制御による健康長寿	お茶の水女子大学 ヒューマンライフイノベーション開発研究機構	機構長 (副学長) 小川 温子

助成金合計 30,000千円

奨励研究助成 13名

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属機関・職位	研究課題
1	おおいけ ひであき 大池 秀明	農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門 主任研究員	時間栄養学を利用した食品による老化予防に関する研究
2	きのし しげのぶ 岸野 重信	京都大学大学院 農学研究科 助教	微生物機能を活用した食事由来脂肪酸の高機能化技術開発
3	きむら いくお 木村 郁夫	東京農工大学大学院 農学研究院 応用生命化学専攻 テニュアトラック特任准教授	食物繊維・難消化性多糖を介した腸内環境に基づく抗肥満・代謝改善作用の分子機構解明
4	ごとう たかはる 後藤 崇晴	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 口腔顎顔面補綴学分野 助教	歯での咀嚼は前頭前野を活性化するか
5	しもさと たけし 下里 剛士	信州大学 学術研究院 農学系 准教授	オリゴDNAの経口腸管送達系を基盤とする機能性素材の創製研究
6	せん こん 銭 琨	九州大学 持続可能な社会のための 決断科学センター 助教	昆虫食文化の形成要因の解明:健康的かつ持続可能な代替的食料源の普及に向けて
7	たかはし ただのぶ 高橋 忠伸	静岡県立大学大学院 薬学研究院 生化学講座 准教授	ヒト感染鳥インフルエンザウイルスの酵素性状の解析
8	のづ たかし 野津 喬	実践女子大学 生活科学部 准教授	未利用知的財産の活用による食と農の活性化に関する研究
9	はしもと ちかこ 橋本 周子	滋賀県立大学 人間文化学部 助教	「美食する身体」をめぐる日仏比較文化研究:食への執着と健康志向との交差
10	ハート・フォイヤー	京都大学 学際融合教育研究推進 センター 特定助教	アジアにおける地域農業振興の道具としてのGIの潜在力:日本とカンボジアの比較から
11	みやもと じゅん 宮本 順	東京医科歯科大学 歯学部附属病 院顎顔面矯正学分野 助教	咀嚼が摂食中枢に与える影響~糖代謝及びホルモン動態の変化と中枢神経機構の関連性~
12	むらおか たかひろ 村岡 貴博	東京農工大学大学院 グローバルイ ノベーション研究院 准教授	食品タンパク質の超高効率熱安定化剤の開発と殺菌技術としての応用
13	よしもと なおこ 吉本 尚子	千葉大学大学院 薬学研究院 助教	ネギ属植物における機能性含硫黄成分の生産の分子基盤の解明

助成金合計 36,850千円

(4) 今回の講評

1. 2017年度研究助成の応募状況（第4回目）

(1) 応募件数

「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」29件→これまで4回とも30件前後
「奨励研究助成」111件→昨年対比5件増、過去最多

(2) 分野別状況

自然科学系の研究内容としては、腸内細菌、時間栄養学、咀嚼が脳に与える影響など、「食と健康」に関連した幅広い分野からの申請があった。
一方、人文・社会科学系からは、食に関する国際比較文化研究や地理的表示保護制度（GI）の比較研究など、独創的かつ実践的な内容の申請があった。

2. 選考の方法、観点

(1) 選考方法

当助成事業の選考委員9名全員で申請書全件の書面審査を行い、選考委員会にて活発な議論を交わしたうえ、最終候補者を決定した。なお、「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」においては、面接審査も併せて実施した。

(2) 観点

「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」については、申請者が将来、自身の研究分野を切り拓き、かつ背負って立つ人物たりうるかどうか、さらに、「食と健康」の分野でどう明確に貢献しようとしているのかに主眼をおいて審査を行った。
一方、「奨励研究助成」は、自然科学から人文・社会科学までの広域にわたる「食と健康」の分野において、研究上の独創性、チャレンジ性、萌芽性および将来性について審査を行った。

3. 選考結果

2016年10月6日「奨励研究助成」助成対象候補者13名を選出10月13日理事会にて採択の承認を得た。

2016年10月6日「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」の面接候補者も併せて選出した。11月10日に面接審査を行い、2名を選出し、11月24日の理事会において採択の承認を得た。

〔2〕 処務の概要

1. 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2016年5月24日 第20回	1. 「2015年度事業報告及び決算報告承認」の件 2. 「事業報告に係る提出書類承認」の件 3. 熊本地震 草の根支援組織応援基金報告	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2016年6月18日 第21回	1. 「第5回評議員会の決議内容等報告」 2. 「代表理事、業務執行理事選任承認」の件	全会一致で承認・可決
2016年7月6日 第22回	1. 「顧問就任承認」の件 2. 「研究助成事業選考委員選任承認」の件	全員一致で承認・可決 全員一定で承認・可決
2016年10月13日 第23回	1. 「2017年度奨励研究助成採択者承認」の件 2. 「新規承認」の件 3. 「諸規程改定承認」の件 4. 職務執行状況報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
2016年11月24日 第24回	1. 「2017年度研究者育成助成（ロッセ重光学術賞）採択者承認」の件 2. 「2016年度第1回臨時評議員会（定款20条による評議員会の決議の省略）開催」の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
2016年12月21日 第25回	1. 「公益財団法人ロッセ財団事務所移転」の件	全会一致で承認・可決
2017年3月4日 第26回	1. 「2017年度事業計画・積立金取崩し・収支予算・資金調達および設備投資の見込みを記載した書類承認」の件 2. 「特定資産運用承認」の件 3. 「評議員会招集承認」の件 4. 「規程一部変更承認」の件 5. 職務執行状況報告 6. 2017年度奨学事業採択者報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

(2) 評議員会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2016年6月18日 第5回	<ol style="list-style-type: none">1. 「議事録署名人選出」の件2. 「2015年度決算承認」の件3. 「評議員選任承認」の件4. 「役員改選承認」の件5. 「常勤役員報酬承認」の件6. 第9期(2015年4月1日～2016年3月31日まで)事業報告7. 2016年度事業計画および積立金取崩し・収支予算書・資金調達および設備投資の見込みを記載した書類承認報告8. 平成28年熊本地震 草の根支援組織応援基金報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
2016年12月8日 臨時第1回	<ol style="list-style-type: none">1. 「役員等の報酬等並びに費用に関する規程改定」の件2. 「役員(理事及び監事)の報酬等の総額の決定」に関する件3. 「理事長の報酬等の額決定」に関する件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決

(3) 選考委員会

① 奨学事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2016年9月8日 第1回	1. 「2016年秋採択奨学生選考面接」の件 2. 中国渡日前奨学生面接報告 3. 渡日前奨学生における採択基準等の検討	全会一致で承認・可決
2016年12月3日 第2回	1. 「2017年度延長奨学生選考」の件	全会一致で承認・可決
2017年2月8日 第3回	1. 「2017年度奨学生選考面接」の件 2. 韓国渡日前奨学生面接報告	全会一致で承認・可決

② 研究助成事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2016年10月6日 第1回	1. 「2017年度奨励研究助成 助成対象候補者決定」の件 2. 「2017年度研究者育成助成 面接候補者決定」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2016年11月10日 第2回	1. 「2017年度研究者育成助成対象候補者審査承認」の件	全会一致で承認・可決

付属明細書に記載する事項無し

以上